

厚生労働省 要介護認定適正化事業

HOME

業務分析データ

認定調査員向け
eラーニング

認定質問窓口

研修会用資料

自治体の取組事例

認定調査員テキスト
認定審査会委員テキスト

認定事務関連情報

要介護認定に関する
報告書

研修会用資料

研修会用資料として、研修会用事例、プレゼンテーション用スライド、議事録等をダウンロードできます。新任研修、現任研修、審査員・調査員研修にご活用ください。

動画

要介護認定について動画で学びたい方はこちらへ

事例集

事例を用いた研修会を企画している方はこちらへ

←【手順1】厚生労働省のURLにログインしてください。
⇒<http://www.nintei.net/>
(研修会用資料)に動画が掲載されています。

←認定調査員テキスト2009改訂版は
(認定調査員テキスト)のページに掲載されています。

■「認定調査の基本的な考え方」講義動画

平成23年度認定調査員能力向上研修会(東京会場)の講義「認定調

【手順2】こちらの動画(認定調査員能力向上研修会
・東京会場)をご確認ください。

⇒



資料をプリントアウトして動画を視聴してください。 ⇒

こちらをご覧ください。

■「介護認定審査会の手順と特記事項の書き方」解説動画

要介護認定審査会のプロセス、審査判定に活用される特記事項の書き方、事務局の役割についての動画を配信しています。

セクション1 認定調査と介護認定審査会の関係	セクション2 一次判定の修正・確定	セクション3 二次判定
セクション① 認定調査と介護認定審査会の関係 (2分02秒)	セクション② 一次判定の修正・確定 STEP1 (4分26秒)	セクション③ 二次判定 STEP2 (9分00秒)
資料ダウンロード	資料ダウンロード	資料ダウンロード
セクション4 介護認定審査会として付する意見	セクション5 審査会事務局の役割	セクション1 認定調査と介護認定審査会の関係

【手順3】こちらの動画(介護認定審査会の手順と特記事項の
書き方)をご確認ください。

⇒



模擬事例を用いた介護認定審査会の流れを収録した、介護認定審査会DVD教材を各市町村に配布済(平成23年3月頃)ですので、こちらもご活用ください。DVDに掲載されている7つのケースの審査会資料は [こちら](#)

※各市町村に配布したDVDは、コピーガードがかかっています。
コピーできるDVDが必要な方は、メールで要介護認定適正化事業事務局あてにご連絡ください。

■「一次判定ソフトの役割と仕組み」解説動画

要介護認定における一次判定ソフトの役割や、その仕組みについての動画を配信しています。

【手順4】 こちらの動画（一次判定ソフトの役割と仕組み）
をご確認ください。 →



↑ ここまでは厚生労働省のホームページで動画を視聴してください。

↓ 【手順5】 ここからはeラーニングシステムのURLにログインしてください。
URL⇒<https://www.learningware.jp/e-nintei/ps/Default.aspx>

※厚生労働省のホームページに載っているeラーニングの動画は視聴せず、
eラーニングシステムにログインしてから動画を視聴してください。

【手順6】

送付されたID・パスワードにより、eラーニングシステムにログインし、

- ① 初回アンケートに回答し、
- ② 全国テストを解答すると、
- ③ 学習教材（動画）が確認できます。
 - ・能力で評価する調査項目
 - ・介助の方法で評価する調査項目
 - ・有無で評価する調査項目

以上3つの動画をeラーニングシステム上で確認してください。

- ④ 問題集（全120問）を解答してください。
 - ・初学者問題集【20問】
 - ・令和4年度重点問題集【20問】
 - ・認定調査の基本的な考え方（1）【20問】
 - ・能力で評価する調査項目（1）【20問】
 - ・介助の方法で評価する調査項目（1）【20問】
 - ・有無で評価する調査項目（1）【20問】

配布したDVD教材とともにご利用ください。

なお、これらの各ケースに記載されている特記事項及び主治医意見書の内容は、介護認定審査会での状況を出来る限り忠実に表現するために、典型的にみられる特記事項等の記載をもとに作成したものであり、特記事項等の記入の模範例や基本調査項目の選択基準を提示するものではありませんので、その点にご留意ください。

※実施期間内に手順1～6まで終了してください。
※認定調査員研修実施要綱には、研修課程標準時間の目安として4時間以上と記載されています。
手順1～6を全て実施してください。